

平成 29 年 12 月 21 日

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

公益社団法人関西経済連合会
会長 松本

大阪商工会議所
会頭 尾崎

一般社団法人関西経済同友会
代表幹事 鈴木
代表幹事 黒田

2019年G20サミット首脳会議の大阪開催について

大阪、関西は、古くから日本と海外の窓口としての役割を果たしてきた。また、首都圏と並び立つ成長エンジンのひとつとして高いポテンシャルを有しており、関西から日本の発展を牽引するため、関西の経済界及び大阪府・市の官民が一体となって、さまざまな取り組みを進めている。

また国においては観光立国を推進されるなか、大阪では大阪府・市、経済団体及び大阪観光局が一体なり、戦略的なMICE誘致の推進やMICEクラスターの連携促進等に取り組むことにより、経済の活性化や都市魅力の向上を図っているところである。

折しも、世界の先進国・新興国の首脳が一堂に会し、経済分野において大きな影響力を持つG20サミットが2019年に日本で初めて開催される。近年のG20サミットでは、経済分野のみならずエネルギーや雇用、テロ対策など世界共通の課題についても幅広く議論されるなど、開催国・日本から発信される内容に世界が注目するところである。

地元経済界では、大阪府・市と密接に連携して、下記に示す大阪の強みや特色を活かし、我が国初のG20サミットを成功に導くことにより、関西経済の起爆剤とするだけでなく、日本経済の牽引と世界貢献の一翼を担ってまいる所存である。

大阪にて、2019年G20サミット首脳会議を開催されるよう要望する。

記

- 大阪は幅広い産業分野において、先進技術やノウハウを有する中小企業等の経済活動により、関西経済を牽引してきた。G20サミットでは、これら企業のチャレンジ精神や高い技術・サービス力で世界に貢献することができる。
- 大阪には豊かな食文化やユネスコ無形文化遺産文楽などの伝統文化が根付いているほか、民間調査機関「世界の都市安全性指数ランキング2017」で第三位に選ばれており、G20サミットでは安全・安心な環境で最高のおもてなし提供できる。
- 大阪では、日本政府による2025年日本万国博覧会誘致に向けて、開催地として健康で豊かな未来社会の実現やSDGsの取り組みを大きく展開しようとしているところであり、これらの取り組みは、G20サミット日本初開催の意義を高めることができる。
- G20サミットでは、各国の要人、プレス関係者等の来訪が想定されるが、大阪は空港・鉄道・高速道路など国内外からのアクセスに優れていることに加え、VIPをはじめとする来訪者が快適に滞在できる宿泊施設や会議施設など、都市基盤が充実している。
- 大阪では、1995年APECや2008年G8財務大臣会合などの開催経験も活かし、地元経済界と大阪府・市の強い連携の下、オール大阪体制でG20サミット開催環境の提供ができる。

以上